



放射光を利用した素麺の産学連携研究で 第20回SPring-8産業利用報告会 ポスター発表の部 優秀発表賞を受賞

2023年9月7日～9月8日に行われた第20回SPring-8産業利用報告会において、A-Sync教員の高山裕貴 准教授が「SAXSイメージングモデルを用いたシミュレーションによる手延べ素麺の食感解析」の研究についてポスター発表を行い、ポスター発表の部 優秀発表賞を受賞しました。本賞は、SPring-8産業利用報告会で報告された放射光利用研究の中から、報告会に参加された方々の投票により選出された優れた報告に対して授与されます。本研究は、手延製法と機械製法で作られた素麺の食感が異なるメカニズムを、放射光を利用したマイクロからナノスケールの構造観察と食感の計算機シミュレーションを組み合わせることを目指したもので、兵庫県手延素麺協同組合、株式会社JSOLおよび兵庫県立大学との共同研究として実施されました。受賞者は、2024年4月に開催されるSPring-8利用推進協議会総会においてSPring-8利用推進協議会より表彰されます。

関連リンク

[SPring-8利用推進協議会](#)

[第20回SPring-8産業利用報告会優秀発表賞について](#)